新規申請２名、更新保留としていた３名、施設名変更申請４名について、指定可とすることと決定。

第２号　母体保護法指定医師研修機関の更新に関する件（目黒常任理事）

更新保留としていた１件について、指定可とすることと決定。

第３号　日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（髙橋常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座８件を承認することと決定。

第４号　日本医師会認定産業医の認定申請に関する件（村上常任理事）

認定要件を満たした新規申請者23名と更新申請者52名を承認し、日医へ申請することと決定。

第５号　日本医師会認定健康スポーツ医の認定申請に関する件（三戸常任理事）

認定要件を満たした新規申請者11名と更新申請者５名を承認し、日医へ申請することと決定。

第６号　その他

⑴　１月行事予定に関する件（事務局）

報告事項

１．医療･介護･福祉に係わる多職種連携研修会［12月８日（金）･Web会議］について（菅田常任理事）

医師・介護職員・福祉関係職員など多職種を対象とし、「介護ロボット関連」をテーマにシンポジウムを開催した。サンヨーホームズ株式会社・細井昭宏執行役員 新規開発部長から「寄り添いロボット開発の経緯と住宅への導入」について、北海道大学病院リハビリテーション科・向野雅彦教授から「リハビリテーション・介護領域におけるロボットの活用」について講演があり、ディスカッションを行った。参加者は84名であった。

２.都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会［12月14日（木）･Web会議］について（長谷部常任理事）

日医医賠責保険の運営に関する経過報告ならびに転倒に関する分析結果と医事紛争についての報告後、新しい日医医賠責特約保険システムと規定・事務改定のポイントの説明があった。

３．北海道医師会災害時医療救護活動マニュアル作成委員会ワーキング［12月22日（金）・Web併用］について（白崎常任理事）

本マニュアルは、災害時の迅速かつ組織的な初動体制を構築することを目的として作成を進めており、分担執筆された７名の委員から内容について説明を受けた後、追加や修正等について協議した。今後は令和６年３月頃に本マニュアル作成委員会を開催し、同年４月頃の完成を目指して作業を進める。

４．外部各委員会報告

⑴　第３回北海道薬剤師確保対策検討会［12月11日（月）・Web会議］について（佐古副会長）

北海道薬剤師確保計画の第一期計画期間を令和７年度、８年度の２年とすること、評価指標には原則、国から提供される薬剤師偏在指標を用いることについて説明があった。また、北海道医師確保計画を参考とした本計画構成（案）および薬剤師確保にあたって今後検討が必要な施策（案）等について協議した。